



あそびんどろ

令和3年1月29日 発行

コロナ禍に負けず

倉敷市内の感染状況が心配される中、葦高小学校の子どもたちはコロナ禍を吹き飛ばすかの元気さで学校生活を送っています。

登校時には、警察と新田中学校の力を借りて初めて作った真新しい幟旗を掲げて児童会の子どもたちが挨拶運動を始めています。また、休み時間や体育の時間には、2月の長縄集会に向けて八の字跳びの練習に励んでいます。給食委員会の子どもたちは、昼の放送を利用して、給食カルタの紹介や給食クイズ、食べ物ブラックボックス、「レッツクッキング」と題した自分でできる調理の紹介動画などアイデアいっぱいの給食週間の取組を行っています。校長室には、冬休みの取り組んだ4年生の素晴らしい書き初めが掲示されています。

3学期もコロナ禍に負けず元気いっぱいで充実した学校生活を過ごしてほしいと思います。

